JAだよりおおがた
Ogata
1
JANUARY
2015 No.498

新春特集

①女性部・青年部・若妻部「新年に思うこと」 6面
②残った餅が大変身！お餅アレンジレシピ 8面

今月号の主な内容

2面 年始のごあいさつ
3面 営農だより（水稲の生育状況と作柄を振り返る）
10面 表紙紹介・あぐりプラザ情報・フォトニュース
11面 女性部活動だより
12面 年末年始の営業ご案内
13面 インフォメーション・青年部活動報告と予定
14面 初めてのお誕生日・食のはなし（キンカン）

みんなのよい食プロジェクト
食は日本の未来。JAグループ

JA大潟村

年始のごあいさつ

代表理事組合長　小林　肇

組合員の皆様とご家族、地域住民の皆様に対しまして、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、日頃よりＪＡ事業につきましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年の営農は、春作業前からエルニーニョ現象の危険性が叫ばれ、低温に対する対策を考えながらのスタートとなりました。４月は低温で推移したものの、５月からは平年並みとなり、６月の好天に恵まれ順調な生育となりました。昨年大発生したイネヒメハモグリバエを警戒したものの、エルニーニョ現象と同様稲への影響がなく一安心しました。７月は空梅雨となり順調な生育を見せていましたが、８月に入り長雨の影響で徒長気味となりイモチ病の発生を警戒しました。さらに、偏西風に乗り大陸から飛来してきたとみられるアワヨトウが、早生のモチを中心に食害被害を拡大させ、収量にも影響が出るくらい多大な被害が発生した田んぼもありました。９月に入り天候が回復し例年並みに収穫作業に入りましたが、例年にないくらいくず米が発生しました。

26年産米の米価概算金は、25年産米からの過剰在庫を引きずり米穀安定供給支援機構積立金２２０億円を利用し、市場隔離したものの消費減退や過剰感があり８，５００円／俵というかつてない低価格となりました。カントリーエレベーター公社をはじめ村内企業の努力により、村内米価は１万円を上回る価格になりましたが、昨年よりも３，０００円ほど低い米価に落胆の色が隠せませんでした。これに対して収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）が発動されることになりましたが、その交付が６月末になるため、秋田県と大潟村では組合員に対して稲作経営安定緊急対策資金を創設し、資金繰り対応に努めました。食の多様化や人口減少に伴う消費減退に歯止めがかからない中、平成30年から政府による生産調整への関与がなくなり、市場性を重視した営農体系がさらに求められます。その中でＪＡ大潟村と東北農業研究センターとで共同で選抜した「ときめきもち」と「ちほみのり」を戦略的に利用できるよう検討をはかって参ります。今後、県の奨励品種だけではなく、大潟村の土地に合い、実需企業の求める品種の選抜と種子確保のために努力していきます。

小麦につきましては、５月以降の好天と肥培管理の効果もあり、順調に生育が進みました。収穫時期には昨年のような長雨もなく、無事収穫を終えることができました。試験栽培をしていたパン・中華麺用小麦「銀河のちから」についても、昨年からほ場での栽培を始めており、今後の普及と実用化に向けて取り組んで参ります。

大豆につきましては、７月までは少雨の影響により生育が緩慢でしたが、その後は生育が回復傾向となりました。品質については被害粒も多少ありましたが、収量については平年以上となりました。

このような中、カボチャ作付面積減少に伴いＪＡ大潟村の特産品である「パンプキンパイ」のペースト確保がままならなくなってきています。米価低迷の中所得確保の一品種としてカボチャ作付面積の拡大の為、育苗ハウスを利用した作付け促進など栽培誘導に向けて努力して参りますので、組合員の皆様のご協力をお願いいたします。

各課販売事業においては、消費税増税前の駆け込み需要の反動が影響し、苦戦を強いられています。その影響を最小限に食い止めるために、年度末に向けて仕入れ強化や経費削減に努め、計画達成に向けて努力していきます。

そのような中、政府規制改革会議からＪＡ改革に関する提言が出されており、ＪＡの役割変化に伴う組織改革が求められています。農家の所得向上と、都市と農村の均衡ある発展のために米価運動を繰り広げてきたＪＡですが、食管法が廃止され農業従事者の高齢化が叫ばれ、担い手不足による耕作放棄地が大量に発生するなど時代も変化してきました。地域農業を牽引していたＪＡは今、地域のコミュニティー維持や生産振興の一躍を担っているものの、専業農家などの担い手が法人化すると、ＪＡから離れはじめ販売事業や金融共済事業が下降線をたどり始めました。それを補うために地域住民や准組合員利用を増やしてきている傾向にあり、「農家の協同組合」という組織ではなくなってきているのも事実です。中央会の一般社団法人化や全農の株式会社化を問われるなど、時代にあったＪＡ活動に変化させる必要があるのではないかと言われています。組織維持のための改革ではなく、地元農家組合員の為のＪＡの位置づけを忘れることのないように運営して参ります。

年末にはアベノミクス解散があり、消費税導入延期や集団的自衛権、デフレ脱却へ向けての政策評価が焦点になりました。米価低迷に対する対策も議論されていますが、長期的な米政策が示されていない中、農業投資に慎重にならざるを得ません。ＴＰＰ交渉の後出てくるであろう日本の農業の姿をしっかりと示し、大潟村が食糧基地として機能発揮できるよう万全の対策をしておきたいと思います。

昨年は大潟村創立50周年という節目の年でありました。入植された組合員から後継者世代へ経営移譲が進み、２世３世が営農していく時代になりました。農業協同組合としての機能をより発揮し、組合員への正確な情報提供、迅速な対応を心がけながら、皆様のＪＡとして利用して頂きやすい環境作りに努力して参ります。ぜひとも皆様からのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

営農だより

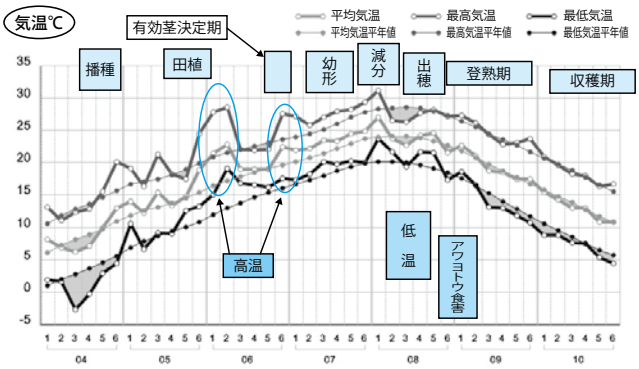
※このコーナーは 隔月で掲載致します。

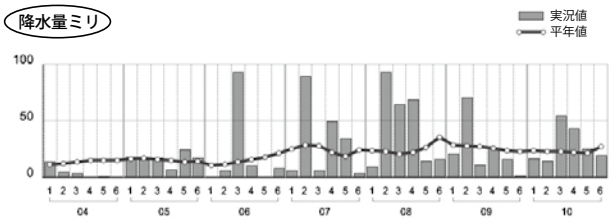
作況指数98、１等米比率95%

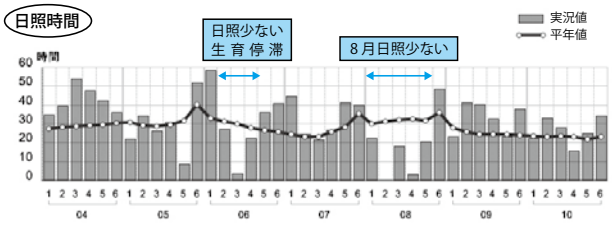
～平成26年度 水稲の生育状況と作柄を振り返る～

平成26年大潟村産米は、全体の平均単収584kg、作況指数98の「やや不良」、１等米比率95%となりました。生育状況と作柄について、気象経過や坪刈などのデータをもとにまとめましたので、27年度の参考にしてください。

1 気象経過【大潟アメダスデータ】







2 生育概況（あきたこまち）

（1）育苗期

浸種期間の後半は気温が低かったものの、前半の気温が高かったため、吸水が進み催芽は概ね順調であったが、播種期の４月の中～下旬に数日間低温日が続いたことと、その後に急激な高温日が連続したことで、出芽のバラつきや出芽後の焼け症状等が多く見られた。また、一部に初期の高温と多湿が原因とされている「もみ枯れ細菌病」の発生も確認され、管理に苦慮した方が多く見受けられた。

（2）田植え～生育初期

５月末から気温が上昇し、６月上旬は最高気温が約30℃に達する等、田植え直後から生育が進み、「あきたこまち」６月９日の生育状況は前年比で、草丈が115%、茎数が127%、葉齢が＋0.6葉であった。

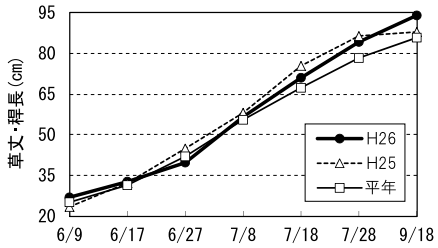
昨年、田植直後に大発生したイネミギワバエ（イネハモグリバエ）については、昨年並みの産卵数が確認されていたが、田植え直後からの高温により、卵からのふ化率が低下したことで目立った被害に至らなかった。

（3）分げつ期

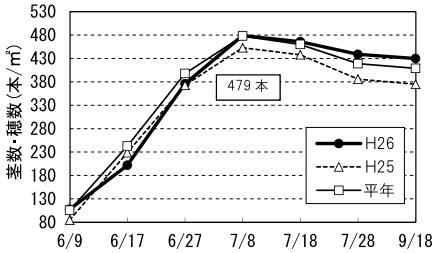
６月９日（１回目）の調査では茎数が前年を上回っていたが、６月中旬に気温が急激に低下したことと、日照時間が低下したことで生育が抑制され、６月17日（２回目）の調査では、草丈が前年比101%だったものの、茎数が同88%、葉齢が同－0.2葉であった。

その後、６月下旬の高温・多照により、６月27日（３回目）の調査では、茎数が前年比101%に回復し、最高分げつ期の調査では㎡当り479本で同106%であった。本年は初期生育が順調であったため、３号・４号の２次分げつも順調に確保したことも要因と思われる。

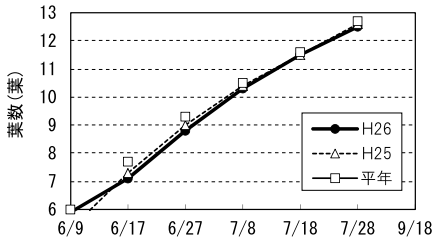
図－1 草丈・稈長（あきたこまち平均）



図－2 茎数・穂数（あきたこまち平均）



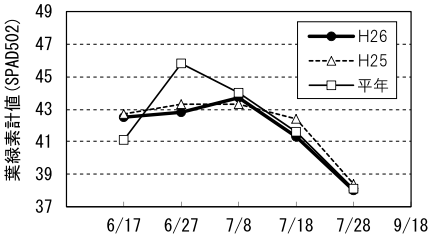
図－3 葉数（あきたこまち平均）



（4）幼穂形成期～出穂期

７月18日の調査から、あきたこまちの平均幼穂形成期は７月13日であったと予想される。７月は全般に気温が高めに推移したため18日の調査では、草丈71.0㎝（平年比105％）、茎数466本（同104％）、葉数11.5葉（同－0.1葉）、葉色値41.3（同99％）で、減数分裂盛期に当たる28日の調査においても、草丈84.2㎝（平年比107％）、茎数439本（同105％）、葉数12.5葉（同－0.2葉）、葉色値38.0（同100％）と、この期間中の生育様相は『草丈長く、茎数多い』傾向にあった。このため「あきたこまち」においては、葉色値の低下が著しい圃場を除いて、追肥の実施は難しい状況であった。

図－4　葉緑素計値（あきたこまち平均）



（5）登熟期

村内平均の出穂期は８月３日と平年より２日ほど早く、登熟期前半の気温が高めに推移したことで登熟が早まると予想されたが、８月５日から日照不足と多雨傾向が続いたことに加え、穂数が多かったことで、登熟が緩慢となり刈取り開始は平年並みとなった。

これら天候等の影響で、「あきたこまち」の成熟期調査では稈長が94.0㎝（平年85.8㎝）と平年を大きく上回り、穂数も430本/㎡当り（平年409本）と多くなったが、登熟期間中の集中的な豪雨により、成熟期前に倒伏した圃場が目立った。

また、８月下旬のアワヨトウの食害や穂いもちによる不稔等の被害も見られ、これらの圃場では減収や品質低下に繋がった。

3　病害虫発生状況

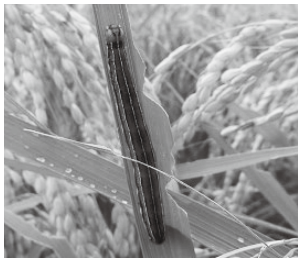
(1) いもち病	７月の後半より上位葉への発生が目立ちはじめ、登熟期に曇天日が多かったことで、穂いもちの発生が村内全域で見受けられた。また、昨年と同様に葉いもちの罹病が見えない株での、穂首や枝梗への穂いもちに感染している株も多く見受けられた。
(2) 稲こうじ病	全体的には「平年並み」の発生であったが、圃場間で発生量に差が見られた。
(3) 紋枯病	もち品種主体で、畦畔沿いに発生が見られた。
(4) カメムシ類（斑点米等）	本年は「アカヒゲホソミドリカスミカメ」「アカスジカスミカメ」ともに発生量が村内全域で多く確認されたが、１回目の防除に加え、２回目（アワヨトウ対策も兼ねた）の防除効果もあり、一部圃場を除き全体的に被害が少なかった。

4　登熟終盤にアワヨトウが多発　～たつこもち主体に被害～

本年の８月下旬にアワヨトウの幼虫が大発生し、「たつこもち」を主体に葉及び枝梗の食害が村内全域で確認され、収量や品質に影響を及ぼした。村内でこの時期に大発生した例は無く、同じ時期に周辺市町にも少量の発生が確認されているが、水稲への被害が多発したのは大潟村のみであった。

村内では他品種にも一部で被害が見られたが、被害の大半は「たつこもち」に集中した。アワヨトウは多肥栽培の稲に集中して産卵する傾向があり、産卵時に品種特性や肥培管理等により「たつこもち」の窒素含量が多かったものと推定される。秋田県の水稲への被害は1987年に県北での事例があり、27年ぶりとなるが、大発生と気象との因果関係や次年度の発生予察等は事例が少ないため、明確な調査資料に乏しいが、冬の気温が４℃以下に低下する東北地方で越冬は出来ないとされている。

今回の登熟後半での葉の食害が、玄米にどう影響するかについても詳しい資料は無いものの、「たつこもち」の玄米を被害の程度で比較したところ、止葉まで食害が至った圃場と中位～上位葉への食害は見られたが、止葉までの食害に至らなかった圃場での傾向を比較したところ、止葉への食害に至った圃場では玄米が「痩せている」「縦溝が深い」「背白」等の傾向が見られた。


アワヨトウ幼虫　老齢

葉の食害で地面が見える

営農だより

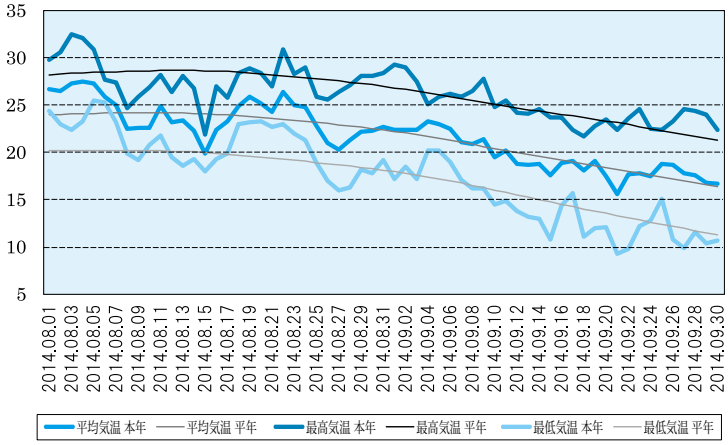
平成26年度 水稲の生育状況と作柄を振り返る

5 作柄に影響を及ぼした気象的要因

本年は早生品種（あきたこまち、たつこもち）で登熟不足による未熟米の発生割合が高まり、収量や品質に影響を及ぼした。「たつこもち」に関しては、村内全域でのアワヨトウによる被害の影響もあったと思われるが、「あきたこまち」においては「草丈の伸長」と「茎数過多」により穂肥がほとんどの圃場で実施出来なかったため、登熟後半まで栄養が保てなかったことが起因していると考えられる。

ここ数年、登熟期間の高温により収量及び品質等の低下を招いていたが、本年の気温経過では出穂期に最高気温が30℃を超える高温日があったものの、高温障害の影響を受け易い出穂から20日間の最高気温はほとんどが平年を下回っており、高温による影響は考えにくい。本年は㎡穂数×１穂籾数の㎡籾数が多かった（平年比104％）が、窒素栄養の不足により光合成能力が低下したものと思われる。ＪＡの調査では「あきたこまち」の平均屑米比率は10％程度あり、結果的に追肥が必要な生育様相となっていた。

H26年登熟期間の気温推移



6 作柄状況（収量･品質）

収量構成要素（あきたこまち）では穂数は430本/㎡（平年比105％）と多め、１穂籾数は83.4粒/穂（同比99％）とほぼ平年並みで、㎡当籾数では約35.9千粒（同比104％）と多かった。千粒重（篩い目：1.85㎜）は21.4gとほぼ平年並みであったが、登熟歩合が78.4％（平年比106％）と極めて低かった。

定点調査区の坪刈収量はあきたこまちで547kg/10a（平年比94％）の「やや不良」であり、収量構成要素の結果から、「登熟歩合の低下」が要因であると考えられる。

表－Ⅰ　定点調査区14ヶ所収量調査結果

あきたこまち（生育調査14地点平均）	収　量（kg/10a）	穂　数（本/㎡）	一穂籾数（粒/穂）	㎡籾数（千粒/㎡）	登熟歩合（％）	千粒重（g）
	547	430	83.4	35.9	78.4	21.4
平年比％（S58～H25）	94	105	99	104	89	100
前年比％	93	114	100	114	84	98

図-7 H26収量構成要素（あきたこまち平均）

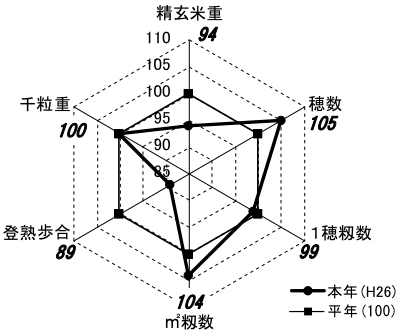
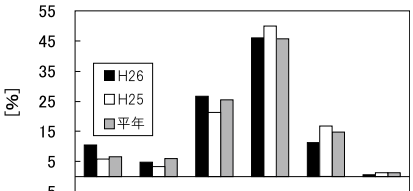


図-8 粒厚分布重量（あきたこまち）



	1.85>	1.85	1.9	2.0	2.1	2.2≦
■H26	10.5	4.8	26.7	46.1	11.3	0.6
□H25	6.1	3.6	21.6	50.3	17.1	1.3
▨平年	6.6	6.0	25.5	45.8	14.8	1.3

7 大潟村予想収穫量（作柄調査結果）

作況については、農林水産統計とは別に営農支援課で地区別・品種別に約60点を調査した結果。

全体の平均単収が584kg、作況指数は98の「やや不良」となった。

［昨年は大潟村；614kg、作況指数103］

品種別では、あきたこまち：566kg
たつこもち　：588kg
きぬのはだ　：641kg
萌えみのり　：669kg

当ＪＡ検査実績での「あきたこまち」の等級比率は11月現在で、１等米比率が約95％となっている。

品質については、整粒割合が平年並みであり、格下げ理由としては、充実度不足が主体で、着色による被害粒は少なかったものの平年よりは目立った。

※平年単収は過去５年間の最高と最低を除く平均値　５９９kg

平成２１年	５９９ kg
平成２２年	５２９ kg
平成２３年	５８５ kg
平成２４年	６３７ kg
平成２５年	６１４ kg

新春特集❶

「新年に思うこと」

JAと深いつながりを持つ女性部長・青年部長・若妻部執行部代表より、昨年の反省や今年の展望など「新年に思うこと」を、それぞれ語っていただきました。

女性部

JA大潟村女性部 もっと輝こうよ！

部長 三村 敏子さん

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は集団的自衛権・特定秘密保護法・武器輸出解禁など、私にとっては心配な動きがありました。同時に安倍首相が掲げた「女性が輝く社会、指導的地位に女性が占める割合を2020年までに30パーセントにする」は、インパクトがありました。

さて、私たちの活動は、本当に多くの皆さまからご支援とご協力を頂き、大変感謝申し上げます。特に今年度はJAの深いご理解とご協力により、JAあきた湖東とおなじ仕組みでの女

青年部

JA大潟村青年部、一緒にやりましょう！

部長 吉原 忍さん

新年明けましておめでとうございます。

各関係各位の皆様におかれましては日頃より青年部活動に深いご理解、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。おかげさまで創立してから39年がたちました。

さて、昨年は8月のアワヨトウにより、村全体ではなかったものの、場所や品種によっては大変な被害でした。また今年も何かが必ずありますが、観察力を養い最後まで気を抜くことなく農業に対する前向きな姿勢で乗り切りたいと思います。

学習部については引き続き、ハウス、圃場巡

若妻部

さまざまな活動を通して

執行部 黒瀬 恵理さん

あけましておめでとうございます。

日ごろは若妻部の活動にご支援、ご協力頂きありがとうございます。

若妻部は現在52名で、村内での活動のほか、県内で行われる研修会などに参加しています。

県下の女性部・若妻部の集う家の光大会では村内だけでなく他の地域の活動内容や考え方を聞くことができ、大変勉強になりました。また、執行部員になり初めて大潟富士周辺のサルビア植えを体験し、普段何気なく見ている光景もこうしてたくさんの人が準備・手入れをすることにより美しい景観が作られていることを実感し

新春特集❶「新年に思うこと」

性部・若妻部のポイントカード制を導入し、スムーズにスタートすることができました。部員増加に弾みをつけてがんばります！

今年度のテーマは「食と生活」です。テーマにそって、野菜栽培講習会を3回・はつらつ健康講座を3回・料理教室を2回、名刺つくり講習会、豆腐つくり講習会、その他ＪＡ秋田やまもとへの視察研修、一泊移動研修、女性部研修等々、研修費に以前の倍の予算を計上しています。

大きな変化としては、生活環境部と体レク部が新しく「エコ・レク部」になったことです。各住区の会員が減少し、班長さん、生活環境部役員、体レク部役員の3名の役員を出すことが大変になってきているとの意見があり、26年1月に行った女性部懇談会（26年度の女性部事業計画やテーマなどを検討しました）では、生活環境部を廃部にする案が多かったため、廃部案を総会に議案として提出しました。総会の場で、生活環境部も大事なので、体レク部と一緒にして、新たに名称を「エコ・レク部」とすることを提案いただき、決定しました。

12月の女性部研修は昨年に引き続き、女性が一歩踏み出し社会で輝き活躍するための講演会でした。今年度も1月下旬に女性部懇談会を行います。昨年同様次年度のテーマ・事業などについて話し合います。また、変える必要があると思われる事も検討する予定です。多くの部員の皆さんのご参加をお待ちしています。

大潟村は若い女性が多いので県内唯一将来消滅しない村とのこと、うれしいですね。

今年の女性部はもっと輝こうよ！

回、収量調査、営農経営研修、農業政策等についての合同勉強会など、農家としての知識と意識の向上を目指します。

交流部については、ＪＡ中札内村青年部との物販、研修、交流事業を14年間に渡り行ってきました。今回でこの交流事業は当初の目標を達成しました。今後は青年部の枠をこえ、農家個々の交流になります。道の駅はじめ関係各所の皆様、ご協力ありがとうございました。この交流事業についての報告は後日お伝えします。また、今後は他青年部との交流を企画していますのでご協力をお願いします。

今年も学習部、交流部共に村内の青年団体との連携を深め昨今の農業政策、農業情勢に柔軟に、力を合わせて対応していきたいと思います。

青年部には、多種多様な経営、品目、栽培そしてそれにともなった知識、情報をもった仲間がたくさんいます。これからの大潟村農業を担っていく集まりです。

興味のある方待ってます。ＪＡ大潟村青年部、一緒にやりましょう！

ＪＡ営農支援課またはお近くの青年部員までご連絡ください。

今年一年、各関係各位には深いご理解とご協力をお願いします。併せてご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

ました。

7月にはボウリング大会を開催し、8月の若妻研修では秋田県警本部へ行き身近でありながらもなかなか見学する機会のない内部を見ることができ、その後のランチでは沢山の部員と和気あいあいとした中で美味しい食事を楽しめました。女性部との合同研修では八峰町でそば打ち体験や喜久水酒造の見学もしました。若妻だけではなく女性部と合同での研修に参加できた事はいい経験になりました。

また、11月のＪＡとの座談会では、子供向け商品の希望などを伝えたところ、すぐに取り扱いしていただき感謝しています。

住区や子供のＰＴＡなどを越えて幅広く交流ができるのが若妻部のよいところだと思いますので、若妻部に参加されたい方がいましたら、ぜひお近くの若妻部のメンバーやＪＡまでご連絡下さい。

さて、数年前より執行部体制へ移行し、各種活動を執行部員で分担したことにより、家の光大会や、全県の若妻の研修会などにも多く参加することができました。それらの研修内容を執行部で共有し、若妻部の活動をさらに充実したものにしていければと考えています。

今年もＪＡやＪＡ組合員の皆さまにご指導、ご支援いただきながら、活動の充実を図っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。

新春特集❷

残った餅が大変身！

お餅アレンジレシピ

お正月を過ぎて、残ってしまった餅。アレンジしだいでさまざまな楽しみ方ができます。餅を使った手軽なメニューをご紹介！

レシピ提供：ベターホームのお料理教室

撮影：松島均

餅入りミネストローネ

371 kcal

具だくさんのスープに餅をプラス。材料をカップに入れて電子レンジで温めるだけですから、忙しい朝にもぴったりです！　市販のトマトジュースを使うため材料もシンプル。

■材料（1人分）

切り餅……1個
カブ……小1個（50g）
タマネギ……30g
ニンジン……30g
厚切りベーコン……1枚（50g）
A
- 水……50ml
- スープのもと……小さじ1/2

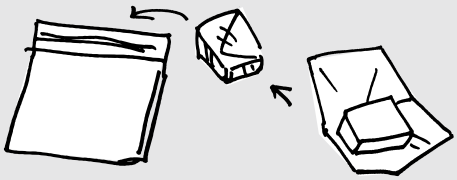
B
- トマトジュース（無塩）……100ml
- 塩・こしょう……各少々

■作り方

(1) 切り餅は6等分する。
(2) カブは茎を1～2cm残して8等分に、タマネギは1cm角に、ニンジンは3mm厚さのいちょう切りにする。ベーコンは1cm幅に切る。
(3) 深めの器に（2）とAを入れ、ラップを掛けて電子レンジで約4分（500W）加熱する。
(4) 全体を混ぜ、Bを加えて軽く混ぜる。餅を重ならないように入れ、再びラップを掛けて電子レンジで約3分（500W）加熱する。そのまま1分ほど蒸らす。

残った餅は？

真空パックの物は常温で商品の表示通りに保管しましょう。パックされていない切り餅は1切れずつラップに包んで保存袋に入れ、冷蔵庫で約1週間。それ以上保存する場合は冷凍しましょう。使うときは半解凍程度にして加熱調理します。



餅チーズグラタン

415 kcal

トマトソースのグラタン。マカロニの代わりに餅を使います。とろ～り溶けた餅とチーズが、トマトソースと相性抜群。

撮影：大井一範

■材料（4 人分）

切り餅……4個
鶏もも肉……200g
ブロッコリー……1/2 株（100g）
タマネギ……1/2個
ニンニク……1 片（10 g）
オリーブ油……大さじ2
A
- トマト水煮缶詰……1缶（400g）
- 固形スープのもと……1/2個
- 白ワイン……大さじ2
- ローリエ……1枚
- 塩……小さじ1/2
- こしょう……少々

ピザ用チーズ……100g

■作り方

（1） 切り餅は、半分に切る。
（2） 鶏もも肉は、一口大に切る。
（3） ブロッコリーは小房に分け、さっとゆでる。タマネギ、ニンニクはみじん切りにする。
（4） 鍋にオリーブ油を熱し、（3）のタマネギ、ニンニクを弱火で4～5分炒める。
（5） （4）に（2）を入れる。肉の色が変わったらAを加え、トマトをつぶしながら約10分煮る。
（6） グラタン皿に餅、ブロッコリーを入れ、（5）を掛け、チーズを載せる。
（7） （6）をオーブントースターで10～15分焼く。

撮影：松島均

餅の和風ピザ

355 kcal

餅生地の和風ピザ。もちもち、カリッとしたお餅の食感としょうゆの香ばしさが病みつきになります。おやつやおつまみにもお薦め。

■材料（1人分）

切り餅……2個
ちりめんじゃこ……大さじ1
万能ネギ……1～2本
ピザ用チーズ……20g
しょうゆ……小さじ1
サラダ油……小さじ1/2

■作り方

（1） 切り餅は半分の厚さに切る。万能ネギは小口切りにする。
（2） フライパンにサラダ油を温め、（1）の餅を 2 個くっつけて並べる。弱火でふたをして約 2 分焼く。
（3） （2）を裏返してしょうゆを塗り、ちりめんじゃことチーズを載せる。水大さじ 1 ～ 2（材料外）を加え、ふたをして1～2分、チーズが溶けるまで蒸し焼きにする。
（4） （3）を食べやすい大きさに切り、器に盛る。万能ネギを載せる。

JAだよりおおがた Ogata 1 JANUARY 2015 No.498

表紙のご紹介 「村PRに向かう中学生へ パンプキンパイを提供」

11月25日から３泊４日の日程で、東京方面へ修学旅行に向かった大潟中学校の２年生。27日は、品川にある県アンテナショップ「あきた美彩館」で農作業の様子を表現した「百姓踊り」を披露するなど、大潟村をPRしました。

その際に大潟村観光パンフレットやお米、JAが提供したパンプキンパイを訪れた人たちにプレゼントし、大変喜ばれていました。

パイなどを配り、村をＰＲする生徒たち

※こちらの写真は大潟中学校よりご提供いただきました

あぐりプラザ トクトク情報

― 12月の特売 ―

12月28日(日)・29日(月)・30日(火)

空くじなしのお楽しみ抽選会も同時開催いたします！

― １月の特売 ―

1月22日(木)・23日(金)

1月 9 日(金)~15日(木)

ポイント３倍優待券配布日です！

この期間中にお買い物されたお客様お一人につき１枚、ポイント３倍優待券を差し上げます。

優待券の有効日は１月16日（金）ですので、忘れずにご利用ください！

ＪＡ会館２階和室にて、新中学生の学生服・体育着の展示会と採寸を行います

１月16日（金）午後３時半～午後５時半
１月17日（土）午前10時～午後３時

お問い合わせは生活課（45－2214）まで。

フォトニュース PhotoNews

よりよいＪＡ事業のために 若妻部座談会

ＪＡ大潟村と若妻部は11月12日に座談会を開き、事業への理解を深めるとともに、よりよいＪＡづくりのための意見交換を行いました。

若妻が普段利用する機会の多いあぐりプラザへの要望など多くの意見が寄せられましたので、いただいた意見・要望の中からいくつかご紹介いたします。

Q：お惣菜の味が日によって違うのでは

A：作る人が毎日変わるためだと思うが、統一するようにしたい

Q：持ち込んだ魚をさばいてもらう時の、おおよその料金がわかる表を掲示してほしい

A：大きさやおろし方、かかった時間により変わるので表にするのは難しいが、検討したい

Q：子どものお弁当に入れるアンパンマンポテトを入荷してほしい

A：（座談会後入荷しています）

今後とも皆様から意見をいただきながら、満足いただけるＪＡ事業を目指してまいります。

貴重なご意見ありがとうございます

1月の税制改正に備えて 相続セミナー

金融課は11月17日、ＪＡ会館大会議室で組合員向け相続セミナーを開催し、50人以上が参加しました。

税制改正により、1月1日からは相続税の基礎控除額が引き下げられます。相続税の課税対象が拡大されるため、大規模農業を営む大潟村の農家にとってもその影響が非常に心配されています。

今回参加者は、講師である大仙市の鈴木典男税理士から▼相続について▼相続税の計算方法▼遺言について▼農地等の贈与税の納税猶予についてなど、相続・贈与に関する基礎知識を学びました。

節税対策は人によってさまざまなものが考えられます。自分で判断せず、税理士などの専門家にご相談ください。

セミナーの講師・鈴木税理士（写真右上）

第366号

女性部「活動だより」

＊＊＊ あ ゆ み ＊＊＊

創られた湖底の大地で
白い貝殻散らばる　この道を
私たちは
十年間歩きて
又　歩みゆくだろう
たとえ 砂嵐に頬ぶたれようとも
たとえ ぬかるみに足とられようとも
それは 私たちの選んだ道なのだから――
ヘドロの大地に根ざした
ウキヤガラの雑草のたくましさで
お互いに助け合い
生きてゆこう　歩みゆこうよ
明日に向かって

（大潟村婦人会10周年記念誌より）

☆これからの行事予定

○１月７日（水）　パソコンで名刺つくり
９時～ 12時　中学校　パソコン教室
（２ポイント）

○１月16日（金）
エルダーの会・ゆずり葉共催講演会
13時30分～　ＪＡ会館
講師：㈶介護労働安定センター
専任講師　安部美恵子 氏
題目：私たちの老後の老後
－いざという時のために今、何をなすべきか－
〈エンディングノートのすすめ〉

○１月20日（火）　ＪＡ役員との懇談会
９時30分～ 11時30分　ＪＡ会館
（２ポイント）

○１月20日（火）　女性部懇談会
13時30分～ 15時30分　ＪＡ会館
27年度 テーマ・事業・予算・規約改正などについて話し合います。
（２ポイント）

○１月27日（火）
はつらつ健康講座　認知症について
13時30分～　健康館　（２ポイント）

○２月１日（日）　冬季ふるさと祭り

◎結核予防婦人会（11月20日）

国立療養東北新生園に訪問研修に行ってきました。新生園は全国13か所にあるハンセン病療養所の一つであり創立75周年になります。長い間、入所者やその家族が社会の偏見に苦しめられて来ました。平成８年に悪法である「らい予防法」が廃止されました。今では高齢化が進み患者も減っていますが、想像を絶するような苦難があったことなどを社会から（忘却）されつつあるという問題に直面しています。

入所者は、故郷へ帰れず亡くなった人がいることや、どんな人生を送ってきたかを多くの人に知って欲しいと訴えています。法が廃止された今日では今の暮らしに満足はしているものの、故郷の土を踏みたいが踏めない気持ちを伺ったとき、差別されてきた時間の長さを感じました。

（栢森慶子記）

◎ＪＡ大潟村理事会（11月26日）

介護・福祉事業について　今年の６月、村長から「ひだまり苑」について、指定管理者としてＪＡの事業参画の打診がありました。理事会として話し合った結果、時期尚早ということでやらないことになりました。（芹田妙子記）

◎婦人バレーボール大会（12月３日）

今年は大潟村50周年記念式典の関係もあり、この時期に開催されました。ソフトバレー９チーム、ビーチバレー４チームの参加でした。スポーツ推進委員の皆さんのラジオ体操の思いがけないハードさに息を切らしつつ大会が始まりました。エコ・レク部長の私自身経験不足で準備の段階で不安なこともたくさんありましたが、若妻企画部の皆さんのおかげでスムーズに進行し、参加された皆さんものびのびとプレーできたのではないでしょうか。多少のもたつきはあったものの、皆さん楽しんで交流し、怪我もなく終われた事がなによりです。

こうして無事大会が出来たのは、毎年審判を受けて指導してくれる大潟バレーボールクラブ・スワンズの皆さん、体育館職員の方々のおかげです。ありがとうございました。そして来年度もよろしくお願いします。選手の皆さんお疲れ様でした。

（小松ひとみ記）

成績結果

ソフトバレー	優　勝	東３－１
	準優勝	東２－６Ｂ
	３　位	東２－４・西２－１
ビーチバレー	優　勝	東２－５
	準優勝	西３－２

◎社会福祉協議会（12月５日）

11回にわたり検討された、大潟村社会福祉協議会のあり方検討委員会の報告書が可決されました。（千葉恵美子記）

◎豆腐作り講習会（12月５日）

寒さが厳しくなったこの日、加工部のみなさんに丁寧に指導してもらい、真っ白な豆腐が出来た時はとても感動しました。今年の冬は豆腐作りにチャレンジしたいです。（浮田順子記）

年末年始の営業のご案内

区分 ＼ 月日		12月	1月				
		31（水）	1（木）	2（金）	3（土）	4（日）	5（月）
JA会館	貯金（窓口）	休	休	休	休	休	◎
	現金自動受払機	◎※	休	休	休	◎※	◎※
	共済貸付他	△	休	休	休	休	休
給油所		△※	休	休	◎※	◎※	◎※
販売		休	休	休	休	休	休
自動車・農機		△	休	休	休	休	日直
資材・営農		△	休	休	休	休	日直
あぐりプラザ		△※	休	休	◎※	◎※	◎※
テナント	薬局	△※	休	休	休	休	◎※
	美容室	△※	休	休	休	◎※	休
	時計・めがね	△※	休	休	◎※	休	◎※
	化粧品	△※	休	休	◎※	◎※	◎※

◎印は営業、△は午前中営業、休は休業となります。　※については下記のとおり

現金自動受払機	31日	午前９時から午後３時まで
	４日	午前９時から午後５時まで
	５日	午前８時45分から午後７時まで
給油所	31日	午前７時30分から正午まで
	３日から５日	午前８時から午後５時まで
あぐりプラザ（テナント含む）	31日	午前８時30分から正午まで
	３日	午前９時から午後３時まで
	４日から５日	午前９時から午後５時まで

緊急時連絡先（24時間対応）	
共済・事故対応	ＪＡ共済 （0120－258－931）
金融・ＪＡカード	集中監視センター （0120－411－180）
	ＮＩＣＯＳ盗難紛失受付センター （0120－159－674） ※ＪＡカード（クレジット）を紛失の際はこちらにもご連絡ください

謹んで新年のお慶びを申し上げます

代表理事組合長　小林肇
専務理事　細川忠通
常務理事（学識経験役員）　高橋勇輝
理事　小熊健一
理事　桑原秀夫
理事　佐藤忠浩
理事　深井源八郎
理事　大沼葉子
代表監事　谷口良一
監事　松井仁
常勤監事（員外監事）　菅原誠一
参与　芹田妙子
参与　小日山宏美
外職員一同

農業経営基盤強化準備金の受付会のお知らせ

「取り崩し」及び「積み上げ」

準備金とは認定農業者の方が受けられる制度で当該年の交付金を農機や農地を購入するために、交付金を積み立て、この積立金を、必要経費に算入できること、また、目的の固定資産の取得時には、固定資産の圧縮記帳を行うことができる制度です。

準備金の申請書は従来、秋田市にある東北農政局秋田地域センターに申請することとなっていますが、今年度についても村内での受付会を次の通り実施することになりました。

日時の厳守をお願いします。

1．受付日　1月27日(火)、2月3日(火)、10日(火)、17日(火)
2．時　間　午前の部：10時～12時
　　午後の部：13時～15時
3．会　場　ＪＡ大潟村会館　２階　小会議室
4．持ち物（※新規申請者）
　①平成26年分の交付金交付決定通知書
　（主に経営所得安定対策関連の交付金が対象です。）
　②認定農業者の認定書及び計画書
　③平成26年分の仮決算書
　④印鑑（認め印で構いません。）
　⑤自宅の住所を記載し82円切手を貼った封筒（認定書返信用）

なお、昨年度に申請した方については、秋田地域センターから「受付票」が送付されますので、混雑を避けるため指定された日に申請されますようご協力をお願いいたします。

●準備金制度の詳細や、ご不明な点がございましたら役場 産業建設課（45－3653）までご連絡ください。
●準備金制度の経理処理についてのご相談は、青色申告会（45－3633）までご連絡ください。

年金個別相談会のご案内

ＪＡでは、年金についての無料個別相談会を下記日程で開催いたします。当日は年金専門の社会保険労務士が年金に関するご質問にお答え致しますので、お気軽にご来場の上、ご相談くださいますようご案内申し上げます。なお、待ち時間軽減のため、事前のお申し込みをお願いいたします。

日時：平成27年２月５日（木）午前９時～午後３時
場所：ＪＡ会館２階小会議室
対象：年金の受け取りを目前に控えている方や現在年金を受け取っていて、疑問をお持ちの方
持物：認印・年金手帳・基礎年金番号通知書・年金証書・年金定期便

お申し込み・お問い合わせは金融課（45－3018または2211）まで。

青年部 活動報告と予定

随時部員を募集していますので、興味のある方はぜひＪＡ大潟村営農支援課（TEL：45－3033）までご連絡ください！

●活動報告
12月16日　忘年会

●活動予定
未　定

大潟村合同祈願祭実行委員会から

平成27年 大潟村合同祈願祭のご案内

昭和30年４月２日～昭和31年４月１日生まれの方（還暦）、昭和49年４月２日～昭和50年４月１日生まれの男性（厄年）、昭和58年４月２日～昭和59年４月１日生まれの女性（厄年）を対象に、合同祈願祭を行います。参加ご希望の方は１月９日（金）までに、参加する神事等の金額を下記の口座までお振り込みいただき、祈願祭当日、サンルーラルにご参集ください。

なお、個人情報保護の関係から、全ての対象者を特定できないため案内通知が届かない方がおられると思いますが、何卒ご理解いただき、通知が届かない場合においても、ご出席いただきますようお願いいたします。

日　時　平成27年２月１日（日）　神事 11:00～
会　場　サンルーラル大潟
会　費　※参加するものの額をお振り込みください
・神事（御守、破魔矢、御神酒、写真）5,000円
・直会　男性 8,000円　女性 5,000円
振込口座　※１月９日（金）締切
ＪＡ大潟村　本所　普通0020655
平成27年度 大潟村合同祈願祭実行委員会
会計　小玉大助
申込・問合せ　大潟村合同祈願祭実行委員会
60才還暦代表　池田　彰　☎45－2422
42歳厄年代表　川原伸一　☎45－2392
33歳厄年代表　加藤明子　☎45－2627
事務局　川原伸一　☎45－2392

※詳細は事務局までお問い合わせください。

新春囲碁大会のご案内

今年も以下の日程で囲碁・将棋大会を開催いたしますので、皆様お誘いあわせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。たくさんのご参加をお待ちしております。

●日時：平成27年１月９日（金）　午前９時30分～
●場所：ＪＡ会館２階和室

～小学生囲碁・将棋体験教室も同時開催いたします～
初心者・未経験者大歓迎！
少しでも興味のある方はぜひご参加ください！

※昼食・おやつ等を用意いたします。準備の都合上参加申し込み締め切りは１月７日（水）とさせていただきます。

お申し込みは審査課（45－2211）まで。

給油所・あぐりプラザの終業時刻の変更について

誠に勝手ではございますが、平成27年１月９日（金）は業務終了後に従業員研修会を行うため、給油所とあぐりプラザは下記のとおり終業時刻を変更させていただきます。

組合員はじめ、利用者の皆様にはご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

事　業　所	終業時刻
給　油　所	午後５時
あぐりプラザ	午後５時

※「ＪＡの概況」は休みます。「理事会報告」は２月号に掲載します。

No.200

初めてのお誕生日おめでとう!!

石川　竜心（りゅうしん）ちゃん

初めてのお誕生日おめでとう。キャッチボールをして遊べる日がくるのをパパは楽しみに待っています。いつもママの作ったご飯をモリモリ食べてくれてありがとう。

青柳孝太朗（こうたろう）ちゃん

僕はお姉ちゃんが好きだけど、一緒に遊ぼうと近づくといつも怒られちゃう。なんでかな？お姉ちゃん大好き、梨大好き、ネコちゃん大好き、ラーメン大好き！こんな僕をよろしくネ！

このコーナーに掲載希望の方はご連絡お待ちしております。TEL 45－2211　広報担当

キンカン

●小さな果実に、栄養たっぷり

食のはなし　ベターホームのお料理教室

ミカンやユズなどと同じかんきつ類の中で、一番実が小さい品種が「キンカン」。かんきつ類の酸味に、ほんのりとした甘味と苦味が特徴。

実は小ぶりですが、皮まで丸ごと食べられるため、栄養をたっぷり取ることができます。美肌効果やストレスなどにも良いビタミンC、血圧やコレステロールを下げ、便秘解消にも良いとされる食物繊維などが豊富に含まれています。他にも果物の中では珍しく、カルシウムが非常に多く含まれ、その量はキンカン５個でイワシ１匹分以上の含有量に相当。また、昔より喉や風邪に良いといわれ、免疫力を高める働きのある成分も含まれています。

選ぶ際は皮の色が濃く、つやつやしていて傷のない物を。キンカンは、皮のオレンジ色と丸い形が料理を華やかにしてくれます。生のまま薄くスライスしてサラダや酢の物などのあえ物に入れても、キンカンのほのかな苦味と甘味が料理のアクセントに。

定番の甘露煮は、一度下ゆでしてから、キンカンの重量の40～50％の量の砂糖で煮ます。そのままお茶請けや、風邪気味のときには煮汁をお湯などで薄めて飲むとよいでしょう。

Recipe　キンカンとカブの酢の物

■材料（４人分）

キンカン５個（70g）・カブ２個（200g）・塩小さじ1/4・刻み昆布（乾燥）３g・A（砂糖大さじ1/2・酢大さじ２）

■作り方（１人分27kcal）

(1)　キンカンは３～４㎜厚さの輪切りにします。大きな種は取り除きます。

(2)　カブは皮をむき、２～３㎜厚さの半月切りにします。塩をまぶし、５～10分置いて、水気を絞ります。

(3)　刻み昆布はさっと洗い、水気を切ります。水大さじ１（材料外）に漬けて、しんなりさせます。Aを加えて混ぜます。

(4)　(3)にキンカン、カブを加えて混ぜ、味をなじませます。

撮影：大井一範

〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央1-5　TEL 0185-45-2211㈹　FAX 0185-45-2273
インターネットアドレス http://www.ja-ogata.or.jp/　組合長ブログ http://blog.ja-ogata.or.jp/
発行／大潟村農業協同組合　印刷：㈱八郎潟印刷